

令和6年度教育研修一覧

ライブ研修

セミナー名	セミナー概要	期間(日)	定員(人)	開催回数(回)	概要ページ
BPR実践セミナー	自治体DXの推進に必要となる、業務効率の向上や業務の標準化はもとより、環境やルールなどに潜在するリスクの洗い出しやヒューマンエラーが起こりにくい業務プロセスの構築等、実効性のある業務プロセス見直しの考え方及びその手法について、演習を通して修得するものです。	2	40	3	25
情報セキュリティマネジメントセミナー	情報システムを安全かつ適切に運用・管理するため、情報資産の管理及びリスクへの対応並びに技術的対策や運用管理対策の留意点について、演習を通して修得するものです。	2	40	4	26
プロジェクト管理セミナー	システム構築やシステム更改に向けたプロジェクトを円滑に進めるため、プロジェクト計画の策定や進捗管理などプロジェクト管理の考え方や具体的な手法について、演習を通して修得するものです。	2	40	2	27
情報セキュリティ監査セミナー	情報セキュリティ監査を実施する必要性や目的、概要を理解し、情報セキュリティ監査基準等の諸制度を体系的に把握するとともに、情報セキュリティ内部監査を中心にその体制及び手順の留意点について修得するものです。	2	40	3	28
リーダーのための自治体DX入門セミナー	所属部署やプロジェクトリーダーとして自治体DXを推進するために必要な視点や考え方を理解し、演習を通して中核的人材育成に求められる知識を修得するものです。	2	40	1	29
ステークホルダーマネジメントセミナー	業務改革やシステム企画の現場において、関係者同士の意見の対立を解消し、合意形成を得るために必要な調整力について、業務改革やシステム企画の現場で活用できる知識及び実施作業など基本事項について講義と演習を通して修得するものです。	2	40	1	30
情報化研修企画セミナー	自治体DX推進を担う人材の育成に向けて情報化研修の企画、運営に必要な事項について修得するものです。	2	40	1	31
情報化研修講師育成セミナー	地方公共団体において情報化研修を実施する際の研修講師に必要な知識について修得するとともに、当機構が提供する教材を活用して、実際に講師の疑似体験により研修講師の技法を修得するものです。	2	40	1	32
データ利活用実践セミナー	これからの地方公共団体の政策を検討する上で課題解決のために必要なデータ利活用の意義や必要性を知るとともに、保有しているデータを有効に活用し、行政サービスの向上や政策の立案に役立てるための知識を修得します。また、演習を通じて課題解決に向けたデータの横断的な活用方法や分析方法についての理解を深めるものです。	2	40	1	33

動画研修

セミナー名	セミナー概要	標準学習時間(予定)	概要ページ
◎個人情報取扱担当者のための個人情報保護セミナー (個人情報保護委員会との共催)	法令・ガイドライン等の必要な基本事項について学習し、個人情報保護法の概要について学びます。また、個人情報の適正な取扱いを確保するため、講ずべき具体的な安全管理措置についても学ぶとともに、実際に発生した漏えい等の事例をもとに、その防止策についても実践的に考えます。加えて、漏えい等が起きてしまった場合において、具体的に採るべき対応についても学びます。	約2時間	37
◎マイナンバー利用事務・関係事務担当者のための個人情報保護セミナー (個人情報保護委員会との共催)	特定個人情報の適切な取扱いのため、法令・ガイドライン等の必要な基本事項について学習し、特定個人情報の保護に関する意識を高めます。また、特定個人情報の適切な管理のため、情報システムの管理、運用及びセキュリティ対策に関して必要な知識を修得するものです。	約1時間	37
◎防災分野における個人情報の取扱いについて	地方公共団体の個人情報保護制度を取り巻く環境が変化する中、災害対応等において個人情報の取扱いに疑義が生じることが無いように、「防災分野の個人情報の取扱いに関する指針」を通じて、個人情報保護法や災害対策基本法等の基礎的な考え方を修得するものです。	約1時間	38
◎自治体DX入門セミナー	自治体DX全体手順書(総務省)における「DXの認識共有・機運醸成(ステップ0)」～「推進体制の整備(ステップ2)」に対応した内容です。日本初の自治体最高デジタル責任者(警備町CDO)及び愛媛県・市町DX推進統括責任者として、あらゆる規模の自治体の自治体DXの戦略策定から実践までに関わってきた講師によるわかりやすさを追求したセミナーです。講師の希望により寄附講座になります。	約3時間	38
◎政策立案者(副市長、企画部長等)向けセミナー	自治体DXを推進するにあたり必要な業務プロセスの見直しと再構築のため、業務の見直しの重要性を理解し、BPRの基本的な知識と考え方について修得するものです。	約1～2時間	39
◎自治体のDX、はじめの一歩を現場から「ノーコード」活用のススメ	ノーコードの市場動向や仕組みについて理解を深め、実際のアプリ作成のデモンストレーションを視聴することで、現場主導のDXの推進に必要な知識を修得するものです。	約1～2時間	39
◎業務のデジタル化における留意事項～セキュリティやトラストの面などから～	調達や内部のマネジメント対策にあたって、セキュリティやトラストの関連で気をつけるポイントを近年のインシデントを紹介しながらポイントを説明するものです。	約1時間	40
◎AI研修(最新の動向等) (デジタル庁提供)	デジタルのコアテクノロジーであるAIの基礎とテクノロジー活用について、実務的な情報を踏まえ、最新のAIに関する動向等について理解を深めるものです。	約2～3時間	40
◎「デジタル・ガバメント推進標準ガイドライン」解説 (デジタル庁提供)	行政のサービス・業務改革に伴う政府情報システムの整備及び管理について、その手順や各組織の役割等を定める体系的な政府共通ルールである「デジタル・ガバメント推進標準ガイドライン」について、その概要を解説する研修です。	約3～4時間	41
◎クラウドサービス基礎 (デジタル庁提供)	クラウドサービスやガバメントクラウドの基礎について学び、理解を深めるとともに、自治体でのガバメントクラウド利用の参考にさせていただくものです。	約1時間	41

令和6年度教育研修一覧

動画研修

セミナー名	セミナー概要	標準学習時間 (予定)	概要 ページ
新任情報化担当者セミナー	自治体DXの実現における政府の施策及び動向、地方公共団体の情報システムの活用及び情報セキュリティ対策などを理解し、情報システム部門及び自治体DX推進担当者に必要な基礎的知識を修得するものです。	約3～4時間	42
BPR基礎セミナー	自治体DXを推進するにあたり必要な業務プロセスの見直しと再構築のため、業務の見直しの重要性を理解し、BPRの基本的な知識と考え方について修得するものです。	約2時間	42
データ利活用入門セミナー	これからの地方公共団体の政策を検討する上で課題解決のために必要なデータ利活用の意義や必要性を知るとともに、保有しているデータを有効に活用し、行政サービスの向上や政策の立案に役立てるための知識を修得します。	約3～4時間	43
ICTの基礎セミナー	ICTリテラシーを組織全体で向上させるため、地方公共団体の一般職員が知っておくべきICTの基礎について学び、理解を深めるものです。	約2時間	43
ネットワークセミナー	情報システムの構築・運用にあたり必要なネットワークの基礎知識を修得するとともに、ネットワークを運用・再構築する際に必要となる応用知識を理解し、その知識を活用し、インシデント発生時に自発的な問題解決に向け行動、判断できる能力を修得するものです。	約3～4時間	44
情報セキュリティ対策セミナー	「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の改定をはじめとする、国、自治体の情報セキュリティの動向を理解し、最近の情報セキュリティの動向を知ることにより、情報システム部門において情報セキュリティ対策に必要な基本的な知識を修得するものです。	約3時間	44
DXによる政策推進セミナー	自治体DXを実現するため、最新の情報化の動向を把握し、指針の策定及び企画立案、プロジェクト管理方法などについて修得するものです。また、事例等を通じて、実際に策定した指針や計画の実現による自治体DX推進の手法とポイントについて修得するものです。	約4時間	45
地方公共団体情報システム等標準化プロセスセミナー	地方公共団体の業務プロセス、情報システムの標準化に取り組み、地方公共団体における情報システム等の共同利用、迅速化や効率化のため、概要から推進まで事例を紹介しつつ修得するものです。	約2時間	45
システム監査セミナー	システム監査を実施する必要性や目的を理解し、システム監査業務を有効かつ効率的に実施するため基本的な事項及び留意点について修得するものです。	約4時間	46
AI・RPA導入セミナー	自治体DXの取組として、AI・RPAを導入し、コストや労働時間等の問題解決を図るための自治体業務の業務効率化について、事例紹介を通して修得するものです。	約3時間	46
運用・保守委託契約担当者セミナー	情報システムの運用・保守委託契約における基本事項を学習し、法的リスクのポイントを理解することによって、委託契約時に必要な知識を修得するものです。	約4時間	47
システム運用管理セミナー	情報システムの運用に携わる際に最低限理解しておくべき、システム運用管理の概要、必要性及びシステム運用管理の基本事項について学習し、必要な知識を修得するものです。	約4時間	47
マイナンバーカードの利活用セミナー	普及が進むマイナンバーカードについて、制度や安全性に関する知識を深めるとともに、マイナンバーカードと周辺サービスの仕組みや、自治体での取り組み事例について学び、各団体での取り組みの参考としていただくものです。	約2～3時間	48
生成AI基礎セミナー	ChatGPTをはじめとする生成AIの様々な分野での活用が広がる中、生成AIの概要や地方公共団体が業務において活用する際の課題や留意点についての知識を修得するとともに、地方公共団体の事例を通じて具体的な活用方法について学ぶものです。	約1～2時間	48
デジタル活用による社会課題解決推進セミナー	デジタル技術の活用により、地域の個性を活かしながら、地方の社会課題の解決、魅力向上を実現し、地方活性化を加速するために、国の動向や活用できる交付金についての知識を修得するものです。	約1～2時間	49
調達・委託管理セミナー	自治体DXを実現する上で、必要とされる住民サービスを提供するため、適切な費用対効果を検証し、情報システムの調達から運用・保守までのライフサイクルについて現状の問題や最新動向について理解し、調達・委託管理業務に必要な知識を修得するものです。	約4～5時間	49
自治体職員のための「情報Ⅰ」	自治体DXの推進に当たっては、自治体職員が主体的に実務に情報技術を活用して行くことが求められます。2022年度から高等学校の共通必修科目として導入された「情報Ⅰ」の内容を軸として、地方公共団体の一般職員も知っておくべき情報の基礎を理解し、それを活かして問題を発見・解決する方法についての知識を修得するものです。	約2時間	50
データ利活用アドバンスセミナー	地方公共団体が保有しているデータを分析し、経営や各部門の意思決定に役立てるための手法や取組について、EBPM（エビデンスに基づく政策立案）やBIツールの活用等を例にとり知識を修得するものです。	約2時間	50

※セミナー名の先頭に◎印がついているものは、令和5年度から継続して公開するセミナーです。

令和6年度教育研修一覧

動画研修（特別研修）

セミナー名	セミナー概要	標準学習時間 (予定)	概要 ページ
統合端末の機能と利活用方法について	マイナンバーカードの交付をはじめとする統合端末操作を中心に、業務でご利用いただくための基礎的事項について学習するものです。	約2時間	53
住民基本台帳ネットワークシステムのセキュリティ対策 一般職員編	主に住基ネット担当部署において窓口業務を実施する職員の方向けの、住基ネットで求められているセキュリティ対策のうち、各職員に注意していただきたい事項を中心にまとめた短時間で受講可能な研修です。セキュリティ研修未実施の場合、是非御活用ください。	約0.5時間	53
住民基本台帳ネットワークシステムのセキュリティ対策 管理者編	住基ネットで求められているセキュリティ対策を進める上での概要、位置づけ、要点等について把握することを目的とした短時間の研修です。管理者向けセキュリティ研修の1つとして、是非御活用ください。	約1時間	54
自治体テレワークの仕組みと利活用方法について	自治体テレワーク for LGWANの概要、機能及び自治体における活用の状況を紹介し、自治体のテレワーク導入の参考にさせていただくものです。	約0.5時間	54
情報連携の仕組みと利活用方法について	J-LISが運営するマイナンバー制度における情報連携の対象となる特定個人情報の保有・管理や情報提供ネットワークシステムとの情報の授受の仲介をする役割を担っている自治体中間サーバー・プラットフォームの仕組み等について理解を深めるものです。	約0.5時間	55
コンビニ交付と自治体基盤クラウドシステム等の仕組みと利活用方法について	住民自らコンビニエンスストア等の店舗で住民票の写しや印鑑登録証明書等の証明書を取得可能なコンビニ交付及び自治体基盤クラウドシステムの導入に必要な仕組みや要件等について理解を深めていただくものです。また、証明発行サーバを安全に構築及び運用していただくためのチェックシート活用のポイントについても解説いたします。	約1～2時間	55
DX実現に向けたLGWAN-ASPの活用について	LGWAN及びLGWAN-ASPの理解を深め、自治体DXを進める上でどのように活用ができるかについて理解を深めるものです。	約1時間	56
住民基本台帳ネットワークシステムにおける情報提供機能の変更点	住民基本台帳ネットワークシステムにおける情報提供機能について、従来の情報提供機能、情報提供機能の変更点及び附票本人確認情報提供機能の追加に関する概要及び具体的な利用シーンの説明をすることで、理解を深めるものです。	約1～2時間	56
トピックスセミナー	ICTを活用した情報化を推進する上で参考となる最新のトピックスについて認識を深めるものです。	未定	57

リモートラーニング

コース	セミナー概要	標準学習時間 (予定)	概要 ページ
デジタルリテラシー (ITパスポート対応) コース	ITを正しく理解し、情報システムを利用する地方公共団体職員として身につけておくべき、情報機器及びシステムの把握や、担当業務の遂行及びシステム化を推進するために必要なITに関する基礎知識について学習するものです。	約50時間	62
情報セキュリティコース	基本的・実践的な情報セキュリティを学び意識を高めるとともに、地方公共団体の職員として知っておくべき、情報セキュリティ対策の意味と内容について学習するものです。	約2～3時間	62
個人情報保護コース (個人情報保護委員会との共催)	個人情報を適正に取り扱い、かつトラブルを未然に防ぐために、職員全員が知っておくべき個人情報保護法に関する基礎知識と、個人情報の取扱い方法や職場で行う具体的な対策について学習するものです。	約2～3時間	62